



〒104-0033 東京都中央区新川 2-8-4 ナカリンオートビル 8F
TEL 03-6228-3966 FAX 03-6228-3967 e-mail: mail@kwf.jp

関係者各位

謹啓

皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この度 KWF 総本部井坂副首席師範が本年 8 月末日をもって KWF 総本部を勇退する事となりました。KWF 創立に尽力いただき、また KWF 副首席師範として創立以来 16 年間に渡って私を補佐していただき、又、首席師範の名代として立派にその役職を全うされました。今後は、組織に捉われることなく自由の空間で武人として生涯空手を貫徹されるご意思です。

組織をはなれ一個人とはなりますが、KWF と井坂先生との協力関係は継続されます。特に、KWF 代表矢原と井坂先生の関係は生涯空手を究めるという共有の絆でますます強く結ばれて行かれる事でしょう。

KWF 総本部は、井坂先生の「イサカ空手セミナー」を成功されんが為、裏方として応援させて頂く所存です。

会員の皆様、関係者におかれましては井坂先生へのご支援並びに「イサカ空手セミナー」へのご協力を切にお願い申し上げます。

謹白

2016 年 8 月 31 日

NPO 法人 空手之道世界連盟(KWF)

総本部 首席師範 矢原 美紀夫



KWF 関係各位

NPO 法人 空手之道世界連盟
副首席師範 井坂 明人

ご挨拶

50年の時空間、JKAの特徴とする技術の修得、又それを高める事に、そして全ての皆様にそれらの技術をお伝えしていく為に、プロとして自身を作り上げてまいりました。

プロにはスポーツ選手のように引退もなければ、年齢の限界というものもないのです。

真の技術プロは程度の高い独自性に富み、固有者としての格式(空手の技術はもちろん全ての事に「個性の領域」に到達した者)がないと務まらないのです。(個性については、著書「本質身体資質論・空手技術前哨論」参照)

「自己満足」とか「勉強になった」というものはプロにはありません。常に方法論での背景を通した「納得」が基準になるのです。

特に近年、自分の環境が大変恵まれ過ぎているという気持ちを持っておりました。これはプロにとって黄色信号なのです。このことも含めまして組織に所属する(JKA・KWF)プロとして活動してきた50年の確認・再確認をする時期が来たと判断し、矢原先生に今後は個人のプロとして活動したい気持ちをお話し致しました。

私くしの気持ちも十分に察して下さい、矢原先生は快く承認して下さいました。

イサカ空手セミナーが名称です。

一切の組織活動はなく、国内・外共に年2~3回の技術指導に集中致します。

KWF組織はもちろん、JKA、又、他組織そしてそれら組織に所属する団体・個人、又現在はそれら組織から離れて活動されている方々等、全ての皆様と共同開催という形でのセミナーを計画致しております。

今現在の私くしの空手技術、又プロとしての技術はこのKWF組織の中で出来上がったものです。私くしの技術に取り組む全ての環境作りに対する矢原先生の配慮は真に高いレベルのプロに対するそのものであり破格なものでした。(松濤館マガジンインタビュー参照)決して自分だけで作り上げたものではなく先生と私くしで作ったと自負しております。

近年矢原先生は「三点力法」という技術を発表されました。これは先生の肉体の特徴とするものから作り出された特別な技術です。

今後の私くしのセミナーでの技術指導の内容は

- 1、 JKAの特徴とする技術、又それを高めたもの
- 2、 全ての空手技術も含めた運動技術を高いレベルに作り上げるための本質身体資質トレーニング法
- 3、 矢原先生の「三点力法」を修得する為に必要なその原点 　　です。

このKWFを作り上げた時、矢原先生のカリスマ性とリーダーとして富んだその資質を見極め、私くしは「どちらかが命を納める時まで」生涯、先生の「名代」としての立場を貫くつもりでした。只、今回私くしの独立という形で「名代」という立場は途切れましたが、いつまでも私くしの心に納まっております。

独立は致しましても、今までと少しも気持ちは変わるものではありません。KWFのイベントにはいつでもお手伝いするつもりですし、矢原先生もそのように申しています。

皆様には心から御礼申し上げ、今後も御逢い出来る機会を数多く作っていくつもりです。

有難う御座いました。

9/1以降にイサカ空手セミナーのホームページを開設致します。